

Flash Back

～最近の出来事から～

約束どおりの優勝報告

九州フットサルチャレンジカップ



優勝を報告した選手たち

3月29日、田口サッカークラブ(野田靖彦代表)の選手たちが植木市長を訪ね、第8回九州フットサルチャレンジカップU-10での大会優勝を報告しました。

大会は、同21日に糟屋郡新宮町で開催され、県内四か所の予選大会を勝ち上がった8チームが出場。2パートで予選を行い、上位2チームが決勝トーナメントに挑みました。

同クラブは、決勝戦で福岡市のチームと戦い、3-1で快勝しました。

また、同クラブは、大会前に植木市長へ大会出場を報告し、優勝を約束していました。



大川の匠を受章した西田さんと代表作品の一例

3人目の匠に、西田政義さん

卓越技能者「大川の匠」

3月30日、市役所で西田政義さん(三丸、家具工房西田代表)が「大川の匠」に認定されました。

西田さんは、くぎを一本も使わずに木の凹凸で組み合わせる「ほぞ組み」とくぎを使う「ダボ継ぎ」と呼ばれる指物家具製造の技術に優れておられ、工房には、波打つテーブルや丸いチェスト、揺れるタンスなど、風変わったデザインの家具が並んでいます。

また、工房には全国から、その技術を学びに来る人が絶えず、月に数回、本当に家具作りを学びたいと思っている人を対象に工房を開放し、木の目や風合いを生かした家具作りを教えています。

この認定制度は卓越した技能を持ち、産業振興や後継者育成にも尽力している木工職人を顕彰し、匠の技を後世に伝えていくことが目的であり、今回3人目の受賞となりました。

大川だから、家具・建具と名産市

春の大川木工まつり2011



家具のチャリティーオークション

4月9・10日、大川産業会館、市文化センターなどを会場に春の大川木工まつり2011が開催されました。

産業会館では、業者向けに開かれたジャパンインテリア総合展2011の一般公開や家具、建具のほか、製品などの特産品の展示販売がおこなわれました。

また、総額三百万円相当の家具が当たる抽選会や売上金を東日本大震災への義援金にする家具のチャリティーオークションも開催され、商品を買いたい求める多くの来場者で賑わいました。

同まつりは10月の大川木工まつり来場者の要望もあり、昨年から開催。

新しい時代を切り拓いて

第53回新入社員激励大会



謝辞を述べる新入社員代表

4月13日、大川商工会議所で、大川雇用促進協議会と大川商工会議所共催の新入社員激励大会が開催されました。

大会には、市内13事業所から新入社員63人が参加しました。

主催者を代表して大川雇用促進協議会の近藤敏郎会長が「自分の仕事に誇りを持ち、それぞれの分野で伸び伸びと活躍して、素晴らしい人生を過ごしてほしい」と励ましの言葉を送りました。

新入社員を代表し、岸川真子さんは「2日も早く社員として独り立ちし、持てる力を全て発揮できるよう頑張ります」と謝辞を述べました。

「フナ」を食材に創作料理

大川名物料理発表会



試食会の様子とフナを使った創作料理

3月23日、料亭三川屋で、第3回大川名物料理発表会が開催されました。

今回は、古くから食べられてきた「フナ」をあらためて見直し、新しい名物料理づくりを試みました。

試食会には、大川観光協会役員、市連合婦人会や市健康を守る婦人の会会員など約25人が参加し、同市料飲組合、料亭組合に加盟する7店から18品の料理が用意されました。

参加者は、料理の説明を聞きながら、あんかけや南蛮漬け、かす漬けなどの創作料理を試食し、アンケートに意見や感想を書き込んでいました。